

## 「スズメダイ」

元更生訓練所理療指導室長 川政 勲

スズメダイはスズメダイ科の魚で、秋田県以南、東シナ海に分布し、水深2～30mの岩礁域に群生する。

タイと名が付いているが真ダイの仲間ではない。なんとかダイと名が付く魚は真ダイ以外に51科もあり、262種類もいる。

スズメダイも、なんとかスズメダイは80種もいる。

近似種に鑑賞魚で人気の高い「カクレクマノミ」がいる。

スズメダイはスズメダイ類では最も低温に強くて8℃の水温にも耐え、日本海で越冬できる唯一の種類である。動物性プランクトンを主食としている。

夏になると浅い岩礁域には鰺やイサキが集まり、時にはブリの幼魚ワカシなども釣れてくる。そんな釣り場に何とも嫌な魚がスズメダイである。食べら

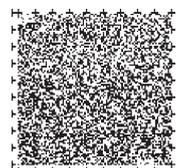
れそうなものが近く来ると、たちまち大群で集まって来て、何でも口にしまい、針にかかるとぐるぐる回ってしまうため折角の仕掛けがよじれてしまい使い物にならなくなるためだ。

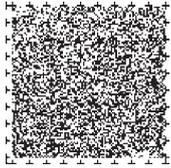
この作品のスズメダイは同じ魚を6種類の色で作成し、その間にサクラダイ、メバル、イサキを入れている。

6月末に中国で開催された、日本、中国、韓国の合同展覧会において、ダイヤモンド賞、プラチナ賞に次ぐゴールド賞（第3位）に輝いた作品である。

ただ、この展覧会は作品を作者に返さず、販売して売上金を何かの団体に寄付するのだそうである。賞状とトロフィーは作者に届くが、作品は中国か韓国で売られて何処かに飾られているのだろう。

漁火に侵されてなを銀河濃し いさお





# 平成23年度 リハビリテーション実施状況（7月報告）

## 1 自立支援局利用者状況

### (1) 昼間実施サービス状況（1日平均）

（単位：人）

課 程		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
自立訓練 （機能訓練）	H.23	27.8	28.7	29.0	32.4									29.5
	H.22	25.1	23.8	26.1	25.3	24.4	24.9	27.3	29.5	32.7	33.6	29.8	29.2	27.6
自立訓練 （生活訓練）	H.23	11.1	12.0	12.7	13.8									12.4
	H.22	10.8	10.8	10.8	10.9	11.0	10.7	11.9	10.0	10.8	11.5	12.0	11.6	11.1
就労移行支援	H.23	54.4	51.2	49.7	54.2									52.3
	H.22	65.5	77.4	62.5	64.9	69.4	65.7	54.8	53.1	59.9	50.1	50.9	56.6	60.9
就労移行支援 （養成施設）	H.23	70.3	90.0	90.0	88.3									84.7
	H.22	87.8	95.0	95.0	94.0	93.0	92.7	92.0	89.9	88.0	88.0	87.0	62.0	88.6
合 計	H.23	163.6	181.9	181.4	188.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	178.9
	H.22	189.2	207.0	194.4	195.1	199.0	194.0	186.0	182.5	191.4	183.2	179.7	159.5	188.1

### (2) 施設入所支援サービス状況（1日平均）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
施設入所支援	H.23	163.6 (46.9)	177.8 (50.2)	173.6 (47.1)	178.4 (48.4)									173.4 (48.1)
	H.22	202.6 (66.4)	215.1 (67.9)	203.8 (68.3)	202.3 (67.2)	209.0 (68.9)	202.6 (68.5)	199.4 (70.6)	187.6 (61.4)	191.3 (54.2)	183.5 (52.9)	180.4 (51.7)	165.4 (47.8)	195.3 (62.2)

※（ ）は、職業リハビリテーションセンターを利用し、かつ施設入所支援サービスのみを利用している者の内数である。

### (3) 独自事業（1日平均）

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
自動車訓練	H.23	12.0(7.6)	13.1(9.1)	17.4(10.9)	17.0(8.9)									14.9(9.1)
再理療教育	H.23	0.0	3.6	4.0	4.0									2.9
臨床研修コース	H.23	0.0	4.5	5.0	5.0									3.6

※（ ）は、自動車訓練のみ利用している者の数である。

### (4) 利用者数計（1日平均）

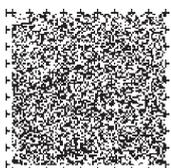
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
支援サービス	H.23	210.5	232.2	228.6	237.0									227.0
独自事業	H.23	7.6	17.2	19.9	17.9									15.7
利用者数総計	H.23	218.0	249.3	248.5	254.9									242.7

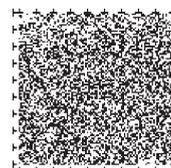
※1「支援サービス」は、「昼間実施サービス」の利用者及び「職業リハビリテーションセンターを利用し、かつ施設入所支援サービスのみを利用している者」の合計数である。

※2「独自事業」は、自動車訓練のみの利用者及び再理療教育、臨床研修コース利用者の合計数である。

## 2 病院入院患者の状況（1日平均）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
総 数	H.23	79.4	79.7	73.8	68.2									75.2
	H.22	115.6	117.1	109.9	95.7	91.8	87.0	85.7	82.3	94.5	68.8	71.4	73.9	88.8
一 般	H.23	79.4	79.2	73.8	68.2									75.1
	H.22	114.5	116.7	109.0	94.8	90.9	86.4	85.0	82.3	93.9	67.9	71.0	73.9	88.2
利 用 者	H.23	0.0	0.5	0.0	0.0									0.1
	H.22	1.1	0.5	0.8	0.9	0.9	0.6	0.7	0.0	0.6	0.8	0.4	0.0	0.6





### 3 病院外来患者の状況（1日平均）

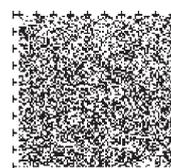
区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
総 数	H.23	195.0	147.2	185.3	146.6									169.3
	H.22	142.3	154.1	146.3	151.1	140.8	148.4	144.3	158.4	148.5	199.2	147.5	165.5	154.0
一 般	H.23	182.4	134.2	174.4	134.3									157.0
	H.22	129.7	142.1	132.5	136.8	128.8	135.7	131.1	145.6	135.5	185.3	134.6	152.4	140.9
利 用 者	H.23	12.6	13.0	11.4	12.3									12.3
	H.22	12.6	12.0	13.7	14.4	12.0	12.6	13.2	12.8	13.0	13.9	12.8	13.1	13.1

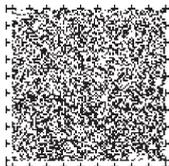
### 4 見学者の状況（実人員）

区 分		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
医 療	国内	83	141	104	43									92.8
	海外	1	18	0	1									5.0
教 育	国内	7	7	27	97									34.5
	海外	0	0	0	0									0.0
福 祉	国内	72	0	91	62									56.3
	海外	0	0	0	0									0.0
職 業	国内	3	0	0	5									2.0
	海外	0	0	0	0									0.0
そ の 他	国内	1	24	103	33									40.3
	海外	0	0	0	0									0.0
うち障害者 (再掲)	国内	4	6	17	21									12.0
	海外	0	0	0	1									0.3
平成23年度 合 計	国内	166	172	325	240									225.8
	海外	1	18	0	1									5.0
	計	167	190	325	241									230.8
平成22年度合計		308	486	574	331	573	732	360	365	229	231	325	40	379.5

### 5 学院生の在籍状況（月末現在）

学 科	学 年	人 数
言 語 聴 覚 学 科	1 年	32
	2 年	28
	小 計	60
義 肢 装 具 学 科	1 年	10
	2 年	9
	3 年	8
	小 計	27
視 覚 障 害 学 科	1 年	8
	2 年	9
	小 計	17
手 話 通 訳 学 科	1 年	18
	2 年	12
	小 計	30
リハビリテーション体育学科	1 年	2
	2 年	2
	小 計	4
合 計		138





#### センターのロゴ

センターのロゴは、国際障害者年を記念し、入所者・職員から募集した作品の中から選定されたものです。

このロゴは、

- 1 リハビリテーションセンターを包む、リハビリに対する強い意欲・意思・たゆまざる努力、そして友情と信頼、
  - 2 リハビリテーションセンターを出発点として、未来にまた広く社会各方面に向かって伸びようとする入所者・職員の姿、
  - 3 手話の指、点字を読む指、職業、職能、理療に励む力強い5本の手指
- をイメージ化したものです。

また、NRCOはNATIONAL REHABILITATION CENTER FOR PERSONS WITH DISABILITIESの頭文字です。

制作者 住田律夫（昭和56年制定）



上のシンボルマークは、WHO（世界保健機関）のマークです。

WHO（World Health Organization）とは、国連の仕事のうち、保健衛生の分野を受け持つ専門機関であり、その目的は、全人類の健康を守るために、世界の国々が力を合わせて努力しようとするものです。

国立障害者リハビリテーションセンターは、WHO指定研究協力センターの指定を受け、国際協力を行っています。

#### 「国リハニュース」編集事務局

国立障害者リハビリテーションセンター管理部企画課

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

TEL 04-2995-3100 FAX 04-2995-3661

ホームページアドレス <http://www.rehab.go.jp/>

（国リハニュースはホームページに掲載されています）

※本誌へのご意見、ご要望等がございましたら、上記編集事務局宛

FAX又は、Eメール（[kikakuka@rehab.go.jp](mailto:kikakuka@rehab.go.jp)）をお寄せ下さい。

